

# 湘南浦高会通信 第8号

2018年6月22日

## <総会実施報告>



今年の湘南浦高会総会は、6月9日(土)14:30から藤沢商工会館で開催されました。同窓会本部から藤野事務局長、ゲスト講師として春日部地区浦高会の香田寛美氏が駆けつけてくださいました。また当会のメンバーは、須山さん(4回)を筆頭に22名の方に参加いただきました。

以下、総会の議事内容についてご報告します。

### 1. 会長挨拶

2014年6月に復活してから5回目の総会を迎えることができました。過去4年間はハイキングや工場見学など会員相互の親睦を図る活動を開催してまいりました。さらに、私も湘南浦高会推薦の同窓会理事として地域職域同窓会責任者会議や大宮浦高会のイベントなどにも参加させていただき、情報収集に努めています。地元では、湘南高校が2021年に100周年を迎えるということで奨学財団の設立などが検討され、バレー部やラグビー部での浦高・湘南戦が復活するなど新たな動きもあります。本日は、これからの湘南浦高会の活動の参考にしたいと考え、春日部地区浦高会から「喫茶去」を送っていただいている香田さんをお招きして講演をお願いしておりますので、有意義なものにしたいと思います。

### 2. 来賓挨拶

#### <藤野事務局長>

先日開催された同窓会総会の報告がありました。

①木村会長のお話として、浦高ビジネス人材のネットワークの構築および浦高同窓会の法人化について今年度から具体的な検討に入る。また、企業内の人材育成の機能が失われつつある中で、高校・大学における基礎教育が極めて重要であり、今後とも浦高の文系理系

に偏らない教育に期待したい。

②浦高同窓生として53年ぶりに母校の校長に就任した小島校長(高30回)のお話として、「尚文昌武」の伝統の下、勉学を本分としながら部活や学校行事に取り組み生徒の姿勢は昔と同じで、こうした浦高生活の中で友情を育み生涯の友を得た経験がOBの皆さんの母校愛につながっていると感じる。歴代の校長先生方の伝統を引き継ぎ、母校愛を胸に精一杯頑張りたい。

③総会後の講演会では、東北大学の佐藤源之教授(28回)から「さきたま古墳と地雷除去」というテーマで講演があり、特に地中レーダーによる探査(カンボジアにおける地雷除去とさきたま古墳の内部探査)について成果が報告された。

その他、最近の部活の状況、大学合格者数等々の説明がありました。(詳細略)

### 3. 2017年度活動報告・会計報告

資料(別紙参照)にもとづき、鶴塚副会長から2017年度の活動内容について報告されました。また、吉田学会計担当から会計報告が行われました。

### 4. 2018年度活動方針・活動計画・予算

資料(別紙参照)にもとづき、平井会長から2018年度の活動計画と予算が説明されました。昨年度に引き続き、会員間の懇親を促進するために、懇親会、ハイキングやゴルフコンペの会員交流イベントを実施する予定です。また、湘南高校100周年に向けて、地元として何かできないか今後検討していきます。なお、会員交流イベントにつきましては、会員の皆さまからの希望や提案も大歓迎です。会員の皆さまと共に当会を盛り上げて行きたいと考えています。

予算については、これまで同様にイベントの都度の実費清算で行うということで、特段予算化はしておりません。イベント毎での若干の余剰金は、運営経費(通信費、雑費等)に充当させて頂くということで、参加者の了解を得ました。

### 5. 役員の変更

平井会長から、2年前の2016年度総会で会則を制定して、役員任期を2年に定めて現行の役員が選出されました。早いもので2年任期が満了しましたので、役員の変更時期にあたるとの説明がありました。まだ道半ばという状況ですので、現体制でもう2年当会の運営を担っていききたいとの決意表明に対して、満場一致で承認されました。

## <総会「講演会」報告>

今年の総会では、ゲスト参加いただいた『喫茶去』の編集長、春日部地区浦高会副会長の香田寛美さん（25回）に「同窓会にどっぷり浸かって17年」というテーマでお話いただきました。すでにご本人が講演内容を纏められた『喫茶去』もお手元に送信されていると思いますので、以下、講演の内容について簡単にご報告いたします。



1. 自己紹介・人生 15 番勝負の 13 日目邁進中
    - 自己紹介【プロフィール】
    - 私の人生を紹介【人生十五番勝負】
  2. 先輩たちの熱意で春日部地区浦高会が誕生
    - 浦高創立百周年の動きを受けて
    - なぜ春日部地区なのか？
    - 設立総会
  3. 三顧の礼で迎えられて
    - 設立準備からの関わり
    - 会報づくりの背景
    - 会報「喫茶去」の誕生 17 年間で 277 号
  4. やるからにはみんなが楽しい活動を
    - 親睦を深めた 4 年間
    - 春日部地区浦高会の転機は石井(中48回) 会長から三輪 (15 回) 会長へ
    - 春日部に浦高同窓会あり
    - 一泊旅行/バス旅行/ 家族同伴の総会/お茶会も体験してもらって / 母校浦高の今も体験
- ※ 春日部地区浦高会の 17 年間の歩み
5. あっという間の 17 年、今日も浦高さん？
    - 創立 10 周年記念事業 ⇒ 環境づくり浦高百年の森に対して、鎮守の杜を

- 創立 15 周年記念事業 ⇒ 人づくり奨学財団に対して、世界の音楽を/「音楽の都ウィーンからの贈り物」事業はコンサートと出張指導、2018 年度は野田と浦高で開催
  - 次の 20 周年記念事業は？
6. いつの間にか「浦高さん」 (浦高関係役職)  
29年度の日程 /春日部地区浦高会 /浦高25期会 / 本部同窓会常任理事 /会報「麗和」編集委員会 / ホームページ委員会
  7. 私にとっての浦高同窓会とは
    - 私にとって同窓会とは ⇒ 好縁社会の代表格
    - 私にとって地域同窓会とは ⇒ 会員の親睦、参加する意義があるもの

香田さんの講演を拝聴して、湘南浦高会はまだ第一ステージが始まったばかりだという思いを強くしました。いろいろ参考になるお話を聞くことができましたので、今後の湘南浦高会の活動に役立てていければと感じました。

## <総会後の懇親会実施報告> 吉田 学 (23 回)

2018 年度の総会終了後の懇親会を 17 時から「庄屋藤沢北口店」において 23 名の参加を得て、盛大に開催いたしました。

ゲストの藤野さん、香田さんに加えて、懇親会からは、湘南浦高会のメンバーでもある本部同窓会の木村恵司会長（17 回・鎌倉在住）も参加されました。

鶴塚副会長の進行により開会されて、冒頭に木村本部同窓会長から「自身のテリトリーの藤沢で同窓生と会えるのは非常にうれしいことであり、まだ公職がいくつかあるが、時間の許す限り湘南浦高会のイベントにも参加したい。」という運営側には心強いお話をいただき、最初から大いに盛り上がったスタートになりました。乾杯の後、しばらく歓談の時間を設け、その後、出席者からの近況報告がありました。

大先輩の須山さん（4 回）をはじめ、原さん（10 回）から轟木さん（31 回）まで、近況や浦高時代の思い出、趣味やセカンドライフの紹介など、皆さん思い思いにお話しされ、楽しいひと時もあっという間に過ぎてしまいました。前向きで何事にも好奇心旺盛な生き方は、「ゴールデンエイジ＝生涯現役」であるということ

を改めて痛感した次第です。

原田監事の閉会のあいさつの後、午後 8 時過ぎに散会

となりましたが、あっという間の楽しい3時間を過ごすことができました。次回の再会を約束して、皆さんそれぞれ帰途につきました。

諸先輩をはじめ皆さま方との時間を共有できたことに改めてお礼と感謝を申し上げます。今回、ご都合が悪かった会員の皆様、是非、次回のイベント等でお会いしましょう。

<総会・懇親会参加者> (敬称略)

藤野 龍宏 (22・本部)、  
香田 寛美 (25・春日部地区浦高会)  
須山 茂樹 (4)、原 稔 (10)、早野 総和 (11)、  
今井 周一 (13)、野沢 芳久 (13)、七海 耕一 (14)、  
芳賀 八郎 (14)、今井 昭信 (15)、木村 恵司 (17)  
西野 賢二 (19)、花俣 和男 (21)、今泉 治仁 (22)、  
坪井 武信 (22)、馬淵 徹至 (23)、喜井 博之 (24)、  
高鹿 治雄 (27)、轟木 俊男 (31)、平井 隆一 (21)、  
原田 洋 (21)、鶴塚 芳夫 (21)、吉田 学 (23)、大  
出 佳和 (27)、吉田 正敏 (31)

<イベント実施報告>

<ゴルフコンペ> 大出 佳和 (27回)

湘南浦高会の第2回のゴルフコンペを4月12日(木)に三島カントリークラブ(静岡県三島市)で開催しました。

コースは緩やかな丘陵コースであり、眼下に沼津と三島の市街が、そしてその先に駿河湾が広がる素晴らしい眺めのコースでした。当日は晴天で富士山の雄姿が終日眺められ、またポロシャツ1枚でプレー可能な暖かさという天候と眺望に恵まれ、ゴルフプレーと景色を満喫できたと思います。

ここで三島カントリークラブについて解説します。池に囲まれたショートホール、9H,18Hはクラブハウスへ向かっての打ち上げのロングホールといった挑戦し甲斐のあるレイアウトになっており、食事も地元の食材(魚・野菜)を使い美味しいものが提供されます。経営はアコーディアですので、大衆向きの価格設定ですので、湘南地区の名門?コースと比べると非常にコストパフォーマンスに優れていると思います。プレー後の楽しみとして、露天風呂(温泉)から真正面に富士山が眺められるという贅沢なおまけもついております。三島と聞いて遠いと感じられる人がおられると思いますが、江の島から海岸国道、箱根新道を経由で80分程

度です。まだ、参加していないゴルファーの方は、次回は是非ご参加ください。

今回は6名という少人数でしたが、全員が前日も参加いただいております。気心が知れた仲間との楽しいラウンドとなりました。まさにゴルフならではの親睦が図れた楽しい一日でした。



<ゴルフコンペ参加者> (敬称略)

七海 耕一 (14)、野原 輝夫 (15)、榎本 孝雄 (15)、  
平井 隆一 (21) 原田 洋 (21)、大出 佳和 (27)

以上

★ ★ ★ ★

<会員コラム 執筆者 募集>

\*会員コラムは、会員の皆さんどなたがご寄稿いただいても構いません。高校時代の思い出や同期生・同窓生との交流について等をお寄せください。

### 連絡事項・今後のスケジュール

<会員交流イベント>

- ・アサヒビール神奈川工場見学 6月28日(木)  
参加募集締め切りました。
- ・会員懇親会 8月11日(土)16:00~ 七福藤沢店  
7月になりましたら募集案内をお送りします
- ・第三回ゴルフコンペ 10月25日(木)  
三島カントリークラブ 詳細未定  
8月になりましたら募集案内をお送りします。
- ・鎌倉紅葉散策 12月2日(日) 開催予定  
他の地域同窓会へも声をかけて開催したいと考えています。  
詳細は10月中旬にご案内いたします。
- ・浦高見学ツアー 来年開催?  
浦高授業見学・同窓会会館見学・仙龍で昼食等

皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

編集責任者: 大出 佳和 (27回・事務局長)

発行責任者: 平井 隆一 (21回・会長)

## <別紙・総会資料>

### 【第1号議案】2017年度の活動報告

活動方針として、①地域同窓会組織の確立、②会員相互のコミュニケーション活動、③本部・他地区同窓会との連携の3つを掲げて以下の活動を行いました。

- (1) 総会の開催：6/3（土）藤沢商工会館にて実施、活動方針・計画の確認 21名参加（他本部役員2名）
- (2) 役員会の開催：8/11、1/5、5/16 役員間の懇親およびイベントの準備
- (3) 会員懇親会の開催：6/3（総会后18名）、12/2（江の島散策後9名）、3/3（藤沢17名）
- (4) 会員交流イベントの開催：
  - ・工場見学 8/1（水）キリンビール横浜工場 9名参加。
  - ・江の島散策 12/2（土）9名参加。終了後懇親会
  - ・第2回ゴルフコンペ開催 4/12（木）6名参加 三島CC
- (5) 「湘南浦高会通信」の発行：  
第5号（6/15）、第6号（9/16）、第7号（3/15）  
アドレスが登録されている会員へ発送。郵送9部。
- (6) 地域・職域同窓会責任者会議への出席：2/10（土）の会合に平井が参加。
- (7) 平成30年度浦高同窓会総会への出席：5/27（日）平井が出席（@ホテルブリランテ武蔵野）
- (8) 他地区との交流会の開催（含む湘南高校同窓会）：
  - ・春日部地区同窓会の会報「喫茶去」をアドレスが登録されている会員へ送付。
  - ・大宮浦高会主催の「埼玉県立歴史と民俗の博物館」特別展「明治天皇と氷川神社―行幸の軌跡―」関連講演会に平井他2名が参加。
  - ・バレーボール部の復活湘南戦への応援。（4/1）

### 【第2号議案】2017年度の会計報告

1.繰越金	前年度繰越金	15,344 円
2.会費	総会・懇親会等	216,500 円
3.雑収入	本部からの祝金	20,000 円
	収入計	251,844 円
1.事業費	懇親会飲食代	187,480 円
2.通信費	往復はがき代、郵送料他	15,314 円
3.会議費	会議室使用料、コピー代他	18,423 円
4.消耗品費	インクカートリッジ代他	1,239 円
5.雑費	ガイド料他	9,000 円
	支出計	231,456 円
差引残高（次年度繰越金）		20,388 円

### 【第3号議案】2018年度の活動方針・活動計画・予算

#### 1 活動方針

(1)地域同窓会組織の確立、(2)会員相互のコミュニケーション活動、(3)本部、他地区同窓会との連携の3つを推進して行きます。

#### 2.活動計画

(1)総会の開催：6/9（土）藤沢商工会館にて実施  
(2)役員会の開催：適宜、役員間の懇親およびイベント準備  
(3)会員懇親会の開催：会員相互のコミュニケーションの推進。懇親会単独では年2回開催。イベントの終了後にできる限り懇親の機会を設定する。

#### (4)会員交流イベントの開催：

- ・ハイキング・散策等：年2回程度開催
- ・ゴルフコンペ：秋・春の年2回開催を目標
- ・工場見学会：是非年1回は実施したい。
- ・その他、趣味の会等の開催を模索したい。

#### (5)「湘南浦高会通信」の発行：年4回発行

#### (6)地域・職域同窓会責任者会議への出席：

#### (7)他地区との交流を促進（含む湘南高校同窓会）：

- ・春日部地区同窓会の会報「喫茶去」は継続配信。
- ・湘南高校同窓会との関係を構築：

同校は2021年に創立100周年を迎えます。地元の浦高同窓会として、何らかの関わり合いを持ちたいと考えているので、浦高同窓会事務局と相談して行きたい。

#### (8)地域貢献・ボランティア活動

どのような貢献が可能かを模索し実施に移すべく検討。

#### 3.予算

・各イベントは単独で収支決算できるように運営するので、特段予算組みは行わない。

・各イベントにおける残金は、湘南浦高会運営費（主に通信費・雑費）に充当させてもらう。

### 【第4号議案】湘南浦高会 役員選出（案）

2016年総会にて2年任期にて現役員が選出されました。今年には役員改選の時期ですがもう2年現状体制で運営したいと思います。

1. 会長 平井 隆一（21回）現・会長 本部理事
2. 副会長 鶴塚 芳夫（21回）現・副会長
3. 事務局長 大出 佳和（27回）現・事務局長
4. 会計 吉田 学（23回）現・会計
5. 幹事 吉田 正敏（31回）現・幹事
6. 監事 原田 洋（21回）現・監事
7. 顧問 柳川 義晴（10回）現・顧問 以上